



2024年4月30日

「G L P 早島Ⅳ」開発プロジェクトに対するグリーンローンの取組みについて

千葉銀行（頭取 米本 努）は2024年4月30日（火）、「TSUBASAアライアンス」※¹で連携する中国銀行（頭取 加藤 貞則）とともに、日本G L P株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役社長 帖佐 義之）が事業主体となる物流施設「G L P 早島Ⅳ」の開発プロジェクトに関して、早島4ロジスティック特定目的会社（当該開発プロジェクトを行う特別目的会社）向けにグリーンローンを実行しましたので、お知らせします。

【グリーンローンについて】

グリーンローンとは、地球温暖化をはじめとした環境問題の解決に貢献する事業に用途を限定した融資です。日本G L P株式会社は環境改善効果を有する物流施設の開発資金については、グリーンローンとして資金調達することを「日本G L P株式会社 サステナビリティファイナンス・フレームワーク」※²の中で策定しています。開発予定の物流施設はC A S B E E「B+ランク」以上の環境認証評価を取得予定であり、当該フレームワークに適合している物件であることから、グリーンローンとして融資実行を行うものです。

当該フレームワークは金融関連団体、関連省庁などが公表している原則および各種ガイドラインにて要求される水準を満たしたものであり、その適格性については株式会社日本格付研究所（J C R）による第三者評価※³を取得しています。

【本件の概要】

貸 出 先	早島4ロジスティック特定目的会社
融 資 実 行 日	2024年4月30日を第1回とする分割貸出
融 資 形 態	不動産ノンリコースローン
貸 出 金 融 機 関	千葉銀行・中国銀行
資 金 使 途	物流施設の用地取得・建築資金 ほか
物 件 所 在 地	岡山県都窪郡早島町早島字畑岡 4651 番 3 ほか

※¹ 千葉銀行、第四北越銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、琉球銀行、群馬銀行の10行が参加する地銀広域連携の枠組み。（URL：<https://tsubasa-al.co.jp>）

※² 日本G L P株式会社 サステナビリティファイナンス・フレームワーク
<https://www.glp.com/jp/topics/news/603/>

※³ 株式会社日本格付研究所（J C R）による第三者評価
<https://www.jcr.co.jp/download/0e5f9f4a7420675ddf1d2f1df5a0f5aae6cff69110f8a4587f/22d0569.pdf>

以 上